

# FUJIKURA NEWS 8

2020 No.468

Fujikura Modern history -4

## 不況から歴史的拡大へ

藤倉プラスチック・藤倉運輸・藤倉倉庫の発足に続き、当社の経営多角化は、米アンフェノール社との共同出資による第一電子工業の設立(当社初の日米合弁企業)で新たな局面を迎える。昭和41年には、これまで主流だった亜鉛めっき銅線に替わるアルミ被覆銅線の国内一貫生産に踏み切り、日本アルモウエルド社を3社\*共同で出資・設立、運営を担った。世の中は不況の谷を抜けてイザナギ景気へと向かい、当社の業容も歴史的な拡大を遂げる。

\*当社、カッパーワールド、安宅産業の3社



日本アルモウエルド(沼津工場内)

特集

## フジクラグループの国連SDGsへの取り組み

当社グループは、これまで「“つなぐ”テクノロジーを通じ顧客の価値創造と社会に貢献する」という経営理念のもと製品やサービスを通じて社会課題の解決に貢献してきました。今後も当社グループは“つなぐ”テクノロジーを通じ、快適で持続可能な“みらい”社会をつくり、現代社会が抱えているさまざまな課題を解決すべく国連SDGs達成に向けた貢献をしていきます。

1 貧困をなくそう



### Habitat for Humanityへの参加

アメリカのAFL Telecommunications LLC (AFL)と Fujikura America, Inc. (FAI)は貧困により劣悪な住環境に暮らす家族に非営利で無利子の住宅支援を行う国際NGOであるHabitat for Humanity (ハビタット・フォー・ヒューマニティ)の活動に参加しています。



AFL



FAI

2 飢餓をゼロに



### TABLE FOR TWO (TFT) ランチの販売

当社は、飢餓や栄養不足に悩む途上国と肥満や生活習慣病に悩む先進国のそれぞれの社会的問題を同時に解消しようとするNPO法人テーブル・フォー・トゥ・インターナショナルが取り組む活動に賛同し、2014年より本社の食堂で、1食につき20円の寄付金付き「TABLE FOR TWO (TFT) ランチ」の販売をしています。

3 すべての人に健康と福祉を



### 医療分野での貢献

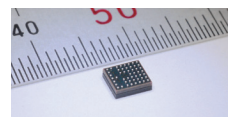
当社はこれまで培った情報通信・エレクトロニクス技術を足掛かりとして、医療分野での事業創出を進めています。活動の一環として世界の医療機器開発の中心地の一つ、米国ミネアポリスに拠点を構えました。当地での活動の成果として、大手医療機器メーカー向けに極細径カメラモジュールの納入を開始します。また、治療用医療機器の小型化と個々のユーザーニーズへの対応のために高機能部品内蔵基板「Chip-stack WABE®」の生産を拡大します。加えて、Covid-19治療用人工呼吸器用の酸素センサの増産を進めています。当社はこれからも、すべての人々のクオリティオブライフの向上を目指して活動していきます。



ミネアポリス事務所



極細径カメラモジュールCMOS



Chip-stack WABE®

4 質の高い教育をみんなに



ミャンマーの理工系大学に奨学金授与

当社は2017年にミャンマー連邦共和国（以下、ミャンマー）の次代を担う理工系人材育成支援を目的とした「フジクラ奨学金制度」を設立しました。以来ミャンマーの理工系大学4校に奨学金を授与しています。また、最新技術情報を提供するべく、ミャンマーの電力事情等に関する特別講義を実施し、当社の発行する「フジクラ技報 (Fujikura Technical Review)」を各校に寄贈しています。



奨学金授与式

5 ジェンダー平等を表現しよう



「イクボス企業同盟」に加盟

当社は特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパンが主催する「イクボス企業同盟」に加盟し、社員が働きやすい職場作りを行っています。

6 安全な水とトイレを世界中に



安全な水の確保と排出の管理

当社グループは、各拠点において上水、工業用水、地下水（井戸）の法令に準じた測定（温度、有害物質、pHなど）を行い、安全衛生上問題ないことを確認しています。また、国内の製造拠点において可能な限り工場排水のpH、SS（浮遊物質）、油分の自動監視を行っており、各地域の水質基準よりも厳しい自主基準値を設定して管理しています。

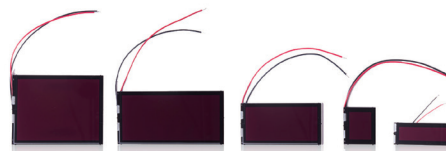
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



環境にやさしい色素増感太陽電池 (DSSC) の提供

当社では、屋内から屋外まで生活環境のあらゆる場所で光発電が可能な色素増感太陽電池 (DSSC) を提供しています。環境負荷が少ない材料・プロセスで作られたDSSCはクリーンな太陽電池です。小型電子機器の電源に適用することで、配線工事が不要となり設置が容易になります。また、電池レス/電池交換レス化によりメンテナンス頻度を大幅に低減または不要とし、さらに、多数設置した機器の電池交換により生じる電池廃棄量も削減しま

す。当社は環境との調和性に優れたDSSCにてSDGsの達成に貢献していきます。



色素増感太陽電池 (DSSC) モジュールパネル

8 働きがいも経済成長も



AIによる効率的な検査の導入

当社グループでは、ディープラーニングを用いたAIの実用化を進めています。AIの正解率を高めるための取り組みや、AI判断の見える化を行うことで、製品製造工程での効率的AI検査の導入を進めています。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



5Gへの貢献

5Gソリューションは今後のSociety 5.0社会の基盤で、「超高速」「低遅延」「多数同時接続」を特徴とする次世代の高機能通信網を実現します。

当社は通信網のバックボーンを支える超多心WTC® 光ケーブル (SWR® 間欠固定リボン採用)、超低損失MPO光コネクタ、施工を容易にする現場付け光コネクタなどを提供し、また5G基地局向け28GHz帯RFモジュールの提供を予定しています。当社グループはこれらの製品で、5Gをサポートします。



28GHz RFモジュール

超低損失超短尺多心 SM型MPO光コネクタ

現場付け光コネクタ FAST

10 人や国の不平等をなくそう



### 障害者雇用の促進

当社は株式会社アクティベートラボが推進する身体障害者の社会進出をバックアップする「PHYSICAL CHALLENGE 2020」プロジェクトに、アクセラレーター・パートナーとして参画し、「障害の有無に関わらず、誰もが生き生きと働ける社会の実現」に向けた環境整備を目指しています。

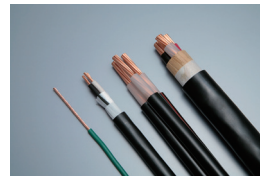
11 住み続けられるまちづくりを



### 快適なまちづくりをサポート

(株)フジクラ・ダイケーブルは、社会インフラや産業の発展に必要な各種電線・ケーブル類はもとより、それらのメンテナンスに対応した、各種診断装置及びIoTによる高圧ケーブル診断サービスなどもラインアップしています。また、今後の社会基盤を担うであろう5Gシステム構築に必要な無線用製品（高周波同軸ケーブルや漏洩同軸ケーブル等）も取り揃えており、電線・ケーブル分野でのワンストップサービスを実現し「住み続けられるまちづくり」に貢献しています。

今後も製販一体型の産業用電線メーカーとして、顧客ニーズにマッチした高品質の製品やサービスを提供し続けていきます。



電力ケーブル



高発泡絶縁体型漏洩同軸ケーブル (NETIS登録番号;KK-180001-A)



本体外観



入力切替部外観

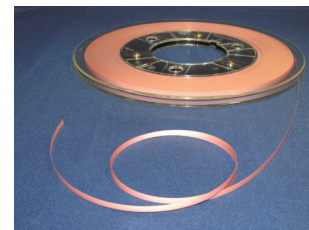
活線シース絶縁不良点測定装置LILIA-150T

12 つくる責任つかう責任



### 希土類系高温超電導技術で世界最高レベルのNMR実用化に貢献

当社で製造している希土類系高温超電導線材は、従来の超電導材料に比べ、より広い温度および磁場強度範囲で使用することができ、医療・分析分野を始め、様々な産業機器応用が期待されています。希土類系高温超電導線材は特に強い磁場強度中でも超電導特性に優れる特長があります。最近ではより強い磁場強度が要求される高分解能NMRの世界記録更新にも寄与し、創薬や医療の研究等、NMRが用いられる研究分野の更なる発展が見込まれています。当社では品質と信頼性に優れた超電導線材を提供することで将来の持続可能な社会の実現に貢献していきます。



希土類系高温超電導線材

13 気候変動に具体的な対策を



### 熱中症リスクの軽減に貢献

近年、熱中症の予防は暮らしの安全に関する重要な課題となっています。対策として暑さ指数の計測や配信が実施され、今年度7月からは環境省、気象庁による熱中症警戒アラートの試行も始まっています。暑さ指数は学校や工事現場、介護施設内など、周囲環境の違いにより大きく異なるため、個々の場所できめ細やかな実測による把握が、熱中症予防の観点で重要です。

当社は暑さ指数をIoTでみえる化し、危険をアラームで通知するセンサシステムの提供を開始しました。センサノードは環境発電デバイスであるDSSCを搭載し自立発電駆動が可能のため、完全配線レス・メンテナンスフリーのセンサネットワークの構築が実

現可能です。当社は今後も環境のみえる化技術により、社会課題の解決に貢献します。



熱中症予防IoTソリューション

14 海の豊かさを  
守ろう



### 海岸清掃活動に参加

当社の沼津事業所は、近隣企業と共に沼津市千本浜海岸で、散乱したプラスチック製品、木屑、ビン、缶などを拾う海岸清掃活動に参加しています。



清掃活動に参加の皆さん

16 平和と公正を  
すべての人に



### コンプライアンス

当社グループは、社会の一員として、各国・地域社会の法令・ルールを遵守した誠実な企業活動、公正で透明な取引、行政や各種団体との健全・正常な関係維持、情報の管理・保護の徹底を行うとともに、顧客の立場に立った製品・ソリューションの提供に努めています。

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



### イノベーションで課題解決

当社は東京都江東区にある本社に、2030年ビジョンで掲げる「"みらい"社会の課題解決」を実現するための場所として、Fujikura Innovation Hub「BRIDGE」を開設しています。

イノベーションをテーマとしたセミナー、先進テクノロジーの紹介イベントやベンチャーピッチに加え、社会課題解決に向けたシンポジウムやワークショップ等さまざまなプログラムを実施することで、組織の枠を超えた交流やコラボレーションが生まれるコミュニティを形成しています。

15 陸の豊かさも  
守ろう



### 生物多様性確保への取り組み

当社グループは自らの事業活動が地球環境と密接な関係にあることを認識し、地球環境を保護するために「フジクラグループ生物多様性長期ビジョン・ロードマップ2030」を策定し、生物多様性保全活動に取り組んでいます。2010年にはバイオガーデン「フジクラ 木場千年の森」を本社の敷地内に設立し、数百年前の武蔵野台地の在来種にこだわった豊かな自然を再現しています。



「フジクラ 木場千年の森」入口



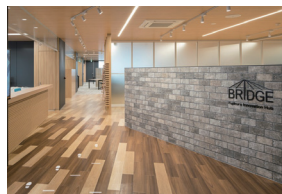
ノカンゾウ



産卵場所を求めて飛来したつがいのカワセミ

## BRIDGE

Fujikura Innovation Hub



「BRIDGE」入口



イベントスペース